

静岡県現代俳句協会会報

No.131

令和4年4月25日発行



小春日和のある日

つ
げ
葉
子
静岡県現代俳句協会事務局長

小春日和のある日のこと、車の助手席に座つて、ラジオから流れて来る漫談を聞くともなしに聞いていた。すると突然「松尾芭蕉」という名前が耳に飛び込んで来た。

声の主は「芭蕉と掛けて何と解く?」と聞いている。相手は「宝くじと解く」と答え。さらに、「ではその心は?」と問う。さて何と答えるのだろうと耳を澄ませて聞いてみると、「オクノホソミチ」という答えが返つて来た。しばし?????。どうやら「奥の細道」ならぬ「億の細道」と言つていたらしい、

とわかつた途端、なーんだと思わず笑いがこみあげて来た。こんな場面にも芭蕉さ

んが登場するなんて、他の詩人ではめったにないことではないかしら。

笑いながらふとを考えた。芭蕉さんが宝くじの話にまで出て来るということは、それほどまでに松尾芭蕉という名前が一般庶民の生活の中に浸透しているのかなと。そうでなければ、「オクノホソミチ」と言つたところで面白い落ちにはならないから。

昨年、浜松市東区の中学一年生の俳句講座を担当する機会があつた時、松尾芭蕉の名前を知っているか数クラスの生徒に質問したところ、ほぼ全員の手があがつて少々驚いた。

芭蕉は小学校三年の国語の教科書に初登

場する。子供用の歴史書や漫画にも出て来て子供達の目に触れる機会がしばしばあるようだ。俳句の人と言えば松尾芭蕉、という具合に、幼い頃からその名前が頭に刷り込まれているのかも知れない。そう考えるに冒頭の場面にも合点がいく。

また、更に調べてみると、芭蕉は、日本だけでなく海外においても世界的な詩人として評価されていることが改めてわかつた。そして、そのことに寄与した人々の名も。

その中に、小説家であり民俗学者の小泉八雲、イギリスの文学者レジナルド・ブライスや日本文学研究の第一人者であるドナルド・キーンがいる。彼らは心から日本と日本

の文化を愛し、日本文化に関する膨大な著作を残し、海外の各国に紹介した。それらの書物を通して俳句は世界的に知られるようになり、世界俳句協会の設立に繋がり、やがて、諸外国の学校教育にも取り上げられるようになつたのである。

芭蕉が能因法師や西行、宗祇らに触発されその後を辿つたように、日本はもとより、海外の研究者までもが芭蕉を追つて研究を続けているのである。彼らを捉えて放さない芭蕉の魅力とは一体どのようなものか、関心は深まるばかりである。

令和四年度（第三十八回）

定期総会→役員会へ委任

令和四年三月十一日（金）
於 静岡市「あざれあ」会館

令和四年度静岡県現代俳句協会

定期総会

議事協議事項

- (一) 令和三年度事業報告
- (二) 令和三年度一般会計報告
- (三) 令和三年度会計監査報告
- (四) 令和四年度事業計画（案）
- (五) 令和四年度一般会計予算（案）

その他連絡事項

- ①第十三回「静岡県現代俳句大賞」の募集について
- ②静岡県現代俳句協会「俳句大会」の募集について

第五条

新しく会員になられた方、また本協会の規約についてまだ未知の方に向けて、ここに「静岡県現代俳句協会規約」を掲載します。

役員会は必要に応じて会長が招集する。役員会は会長、副会長、事務局長、会報編集長、常任幹事によつて構成し、必要に応じて会計、会計監査、顧問が加わる。

本会の運営費は本部の助成金及び会費（年額二千円）と寄付金とし、会計年度は毎年一月一日より十二月三十一日までとする。

令和四年三月五日に予定されていた静岡県現代俳句協会総会は、新型コロナウイルスの感染状況が尋常ではなく、また、まん延防止等重点措置が発出されており、全員が集合しての総会の開催は回避する運びとなりました。すでに総会への委任状が出されていました。すでに総会への委任状が出されたという手続をもつて、三月十一日において、出席可能な役員により、下記の事項につき決議、報告が行われました。

静岡県現代俳句協会会員数

93名
73名

当日出席者及び委任状提出者

内規一条（決議要件・委任状を含め、会員の過半数をもつて総会は成立する）により、

総会は成立しました。

会員の皆様にはすでに、定期総会と連絡事項の資料、俳句大賞・俳句大会の募集要項、応募用紙等がお手元に郵送されていることと思います。ご確認の程、よろしくお願いいたします。

②会報・句集の発行
③その他、目的達成に必要な事業

第四条 本会に次の役員を置く。

会長一名、副会長二名、事務局長一名、会報編集長一名、会計一名、

会計監査二名、常任幹事三名以内、幹事は東・中・西部の各地区より若干名。役員は総会において選出し、任期は三年とする。但し再任は妨げない。総会の承認を得て、顧問を置くことができる。

①俳句会 哈行会 研究会 講演会など
の開催

第三条 本会は前条の目的を達成するために左記事業を行う。

第八条 本会の事務局は会長、事務局長または会計室に置く。

第九条 本規約の改正は総会の決議による。

一句会 互選結果（令和四年三月紙上句会）& 作品集

〈高点 六句〉

11点 産声は年の始めのファンファーレ

鈴木 邦子

10点 晩鐘やゆつくり生きる冬木の芽

渡邊 弘美

9点 肩の力抜けといわれても大寒

滝浪さち子

8点 龍の玉地球の色を発しけり

松本 重延

8点 梅を見ているというより空の青

永井千恵子

8点 探梅行生きる分だけ朝新し

新庄 佳以

〈以下は名前のアイウエオ順〉

鴨川に懸かる大橋水温む

秋本恵美子

寒鯉も時世の水に抗へず

阿久津明子

萌え色に世界の動くふきのとう

植田しづ子

怒濤音かげろうの手がひらひらす

植田 密

たまゆらの命の冬蝶窓の桟

風岡 俊子

無心に仰ぐ斎場の冬青空

川崎 里子
加用 富夫

宗長の茶釜黒黒春隣

願ひ込め石段のぼるあたたかし

喜多 周子

人生のひとり旅路も冬帝富士

佐藤 未来

胎の子の小さな蹴りよ年守る

鈴木あさ子

朧夜のふところに置く一光源

滝浪 武

カピバラの目を細めたる初笑ひ

竹 美玲

少年の孤立の果てや冬怒濤

田中由美子

この春愁聖観音にあづけたく

つげ 葉子

マスク外し常の素顔に親しめる

東城 保子

顔立つる顔認証の枠に嵌め

花房 なお

美少女は無口マスクの目が語る

松下 允子

楸邨の山河に惑ふ胡蝶かな

村松 二本

あの人いないギアーきしみだす凍夜

渡辺 郁子



令和四年度 第十二回 静岡県現代俳句大賞 作品募集要項

主催 静岡県現代俳句協会

令和四年度 静岡県現代俳句協会 俳句大会募集要項

主催 静岡県現代俳句協会

一 趣 旨

現代の俳句を探求する方向と姿勢を持つ俳句作品を広く募集し、年度の大賞にふさわしい作品を顕彰することを目的とする。

二 対 象

協会員に限らず静岡県在住者で高校生以上の人

三 締 切 日

令和四年六月十日（金）必着

四 募 集

十句（題を付す）未発表作品（十句とも）

五 応募方法

B4判四百字詰原稿用紙の右頁に十句、右欄外に題名、左頁に作者（姓号）と本名および住所・電話・FAXを表記する。

六 投句料

二千円（高校生千円）定額小為替を作品と共に同封

七 選 考

選考委員会（選考委員長 滝浪 武）

八 選考委員

秋尾敏（現代俳句協会副会長）
滝浪武・東城保子・秋本恵美子・鈴木あさ子
花房なお（以上 静岡県現代俳句協会役員）

九 賞

大賞 准賞 奨励賞（若干名）

十 表 彰

静岡県現代俳句協会俳句大会（八月二十七日を予定）
の席にて表彰

十一 入賞作品

表彰式に作品集を配布する。後日応募者には会報等にて通知

十二 主 催

静岡県現代俳句協会

十三 後 援

静岡県俳句協会 静岡新聞社・静岡放送

十四 投句先

〒420-0835 静岡市葵区横田町一番七号 滝浪武様方
静岡県現代俳句大賞事務局 宛
電話・FAX 054(273)7910

三 募集要項

・現代俳句協会会員に限る

・二句一組（千円）五組まで

・未発表作品に限る

・用紙は指定用紙（コピー可）

作者の氏名・住所・電話番号を記載

俳句二句ずつを分けて書く事

・投句料 定額小為替とし作品に同封する

・投句締切日 令和四年六月二十九日（水）

（早めの投句にご協力を願い致します）

五 投句先

〒435-0034 浜松市南区安松町六三一一
静岡県現代俳句協会事務局

つげ 葉子 宛

六 選考と表彰

出席者全員による互選

協会賞・優秀賞・秀作（十名程度を表彰する）

なにしろ、惜しい人

—望月富子さんを偲ぶ—

風岡
俊子

突然の望月富子さんのご逝去は、まだ信じられない。これからのがれ句会を背負い、代表として推進してくれる大切な人を失つた事実。県現代俳句協会の事務局も、県俳句協会の編集長もと、バイタリティ溢れる活動家であつた。優しさの中にいつも大らかで毅然とした態度で物事に対応出来た人である。リーダーぶりもみごとであつた。

平成十四年頃船出した富子さんの句作をふり返りながら偲ぶことにする。初期の頃の作品は富子句集「風知草」にある。

風知草わたしの風はいつ吹くの深海の貝になる日が来たようだ

散歩道 ごめんね花の名知らなくて

冬の月歪みは私のほうでした

いつも内面に視点を向け、思うようにいかない時は貝のように黙つたり、歪みが自分の方にあると思い込む心の葛藤や、純な心を素直に表現出来る貴女の俳句の魅力。ひそやかに紫陽花の反撃がはじまる

紫陽花の一斉開花の攻撃に刺激され、彼女の心は反撃を決心する行動に出る。

紫陽花は散ることも許されない

色褪せ醜い紫陽花の末路に同情し、その淋しさは人間生活の無常感に似ているとと

らえる富子さんの紫陽花感が好きだ。

彼女の大きな句作の変化は、最愛の二人を失つた後のことだ。有望な新人作家の長男武君の急逝。

断末魔息子の着衣を抱きしめる

青葉騒息子の声がしたような

草龜る 武 武と呼びながら

また、優しい御主人照介さんのこと。

春泥やよろける夫を見てしまう

病む夫と語らう窓辺遠花火

春闌ける失語の夫の眼が語る

オルゴール開けて夫呼ぶ星月夜

作者の深い想いが景と一体化して詠まれ

読者の心に感動の伝わる作品であつた。

最期まで氣丈で「糸を頼む」と言われた。

一月七日七草粥の上に菜の花を入れ二人で春を語ろうと病室に行つた。彼女は力なく私の手を握り「ありがとうございます」を繰り返し、菜の花駅まで切符一枚くださいな（富子）

なにしろ、惜しい人を失つた。

合掌

ようこそ静岡県現代俳句協会へ

新会員の紹介

今回は令和二年・四年に、入会された方々の作品です。

稀代なる名優悼む虎落笛
さくや姫見紛ふ富士に雪女郎
一輪の紅に惹かれる返り花

焼津市 内藤小夜子

生き死にの境を超えて冬の月

いやとほき的を狙はん弓始

楸邨の山河に惑ふ胡蝶かな

袋井市 村松 二本

浜松市 伊藤

二本

浜松市 伊藤

空

諸家近詠

初桜

富士市 田中由美子

瀬音

母となり一年経つ娘初桜
ミモザ咲く若い夫婦の子育て論
青麦の伸びる勢い子の変化

白鳥

浜松市 つげ 葉子

声落としゆくや白鳥探索路
白鳥一家約束のごと飛来せり
はぐれ白鳥あつけらかんと他の群れに

別離

沼津市 東城 保子

枯れ薄水平線になびいている
シャボン玉弾け無音の風渡る
轍の途切れしままの別れかな

語る夢

浜松市 戸塚 きゑ

亡き人の影風花の中に見ゆ
冬の噴水弾き出される滴いて
独立戦君の涙と交じり合う

二月終る

牧之原市 羽田 知行

なまこを提げて来たよ磯辺の同級生
積む雪の凄さよ同じ大八洲

二月終るコロナに喰われた夢いくつ

目の前に海展けたり春ショール
てのひらを返す体操草萌ゆる
語る夢まだありレタスさくと食む

わが俳句工房（94）

袋井市 永井千恵子

牧之原市 村田 明王

犬の散歩から私の一日が始まる。朝六時半から川の堤を一時間掛けての散歩。

群集のカラス無音の春田かな
茎立ちに腰をおろせばこの瀬音
畠中のひとつところや黄水仙

寒の水

静岡市 松山 好江

被災地の復旧の遅々春を待つ
起きしなにぐいと一杯寒の水
言の葉は減らぬものなり漱石忌

独立戦

静岡市 萩山 栄一

枯れ薄水平線になびいている
冬の噴水弾き出される滴いて
独立戦君の涙と交じり合う

そんなこんなをいつもこの犬と見てきた
川の堤、ここは私の俳句工房なのかも。
一月中旬の散歩は格別だ。東の空が赤
く染まり始める頃家を出ると、堤の北西
の空には沈む直前の月が私を待っていて
くれる。思わず声が出してしまう感動だ。
桜の頃はもつと良い。開花を待つ高揚
感、初めて会った人とも桜の下では会話
が弾む。桜は人を優しくしてくれる。
この堤は自然と人間の営みを見付ける
とておきの場所なのだと思つていい。

一句鑑賞

前号の「諸家近詠」の中から

中秋や海にひと筋金の道

かぐや姫迎へるやうな月夜かな

竹 美玲

浜松市 久田 洋子

浜名湖畔に住む私は、名月になると対岸より寄する輝く月の道に一人、感慨に浸る。相模湾の月の道は、さぞ、煌煌しいことであります。熱海の月を堪能されている作者に共感する。望月の湖を夫より遺された私はかぐや姫も夫も迎えたいと願うのである。

着物解す握り鉄の夜なべ妻

渡邊 静風

静岡市 宮下 艶子

夜なべをして着物を解すということは、その後すぐに、明日にでも何かに仕立て直すのだろう。大切な着物であることが察せられる。握り鉄で少しづつ丁寧に解しながら、次の何かの仕立てに胸がはずんでおられるのかもしれない。そのことに集中しておられる奥様への愛おしさが感じられ、落ち着いた穏やかな暮らしぶりが見える。

かなかなかながらっぽの公園に風

滝浪さち子

伊豆の国市 花房 なお

一読、「か」のリフレインを強調した句だが、この手の音韻を楽しむ句は作為的になりがちであるが、景もしつかり見えて見事だ。中七「からっぽ」が効いている。また下五の「風」の納め方も好きだ。まだ残暑厳しい夕暮だが、本来なら子供たちの遊ぶ姿があるはずなのに、からっぽなのは、コロナ禍での風景とも捉えることも出来る。

かぐや姫迎へるやうな月夜かな

竹 美玲

静岡市 渡邊稚江代

こんな素敵な句に出会いあらためて「かぐや姫物語」を再読いたしました。「私は月の都の者でございます。八月十五日には迎えの者がやつて参ります」竹の中から見つけた時は菜種ぐらいの大きさのかぐや姫、童心に帰り夢中になつて読んでしまいました。俳句とは夢と感動、そして心ゆさぶるものだなあとつくづく思う一句でした。

エッセイ

三つ子の魂 百までも

浜松市 植田しづ子

実家のある遠州横須賀（掛川市）には四月第一土・日曜に県無形文化財第一号の大祭があります。江戸神田隣の流れを汲む山車上のひょっとこ踊り、山車を左右に振る「ねり姿」です。先日、施設に入っている姉のお見舞いに姪（姉の娘）と出かけました。ベッドの姉はぼーっとしていたので「もうすぐお祭があるので元気を出しなよ。」と言つたら、ぱっと目を開いて、「お神輿が通る時は、その場に土下座して見送らないとダメだよ。それから、椎屋で甘酒の素を買って家で甘酒を作ること」と、ニコッと笑つて言いました。姪と顔を見合わせ「なに？ 急に元気になつたね。」姪は「私の事、未だに誰だかはつきりわからないみたいなのに。」子供の頃、親や周りから受けた愛情、体験等で中核になる心、価値観、伝統的情緒はつと生きているという事をを感じました。三歳前後の愛情や体験が、人生の中で、如何に大切かがわかりました。

【事務局だより】

②第十三回静岡県現代俳句大賞作品募集

未発表作品
一編十句

【哀悼】

望月 富子 様（富士市）

令和四年一月十一日ご逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

【新入会員】（敬称略）

村松 二本（袋井市） 令和四年一月

伊藤 空（浜松市） 令和四年一月

【行事報告】

令和四年度 第三十八回定期総会

開催日 令和四年三月十一日（金）

開催場所 静岡市「あざれあ」

議題

・令和三年度事業・会計報告等

・令和四年度事業計画・会計予算等

新型コロナウイルス、まん延防止等重

点措置が発出されている中、全員が集合

しての集会は回避することにしました。

総会は、役員会への委任がなされたとい

うことで、三月十一日（金）に出席可能

な役員により行われました。

【行事予定】

①関東甲信越静プロック連絡会議

開催日時 未定

開催場所 東京

執筆予告（敬称略）

○巻頭随想 顧問 田中 陽

○わが俳句工房 幹事 鈴木 和枝

○エッセイ 幹事 駒田 一草

○諸家近詠

渡邊 弘美・上田万紀子・池谷 晃

秋本恵美子・松下 允子・高橋 範子

宮下 艶子・花房 なお・鈴木 一宏

○一句鑑賞（今号一三一号）の諸家近

詠の中から一句選び鑑賞文をお願い

いたします。

太田 依子・杉山 昌平

野仲とも子・喜多 周子

詳細につきましては、別途、該当の方

宛に、令和四年七月、連絡させていただ

きます。

次号一三二号（九月発行の予定）の執

筆予告をさせていただきます。ご協力の

程、お願い申し上げます。

編集室からのお願い

次号一三二号（九月発行の予定）の執筆予告をさせていただきます。ご協力の程、お願い申し上げます。

静岡県現代俳句協会会報 第一三二号
発行人 令和四年四月二十五日
編集人 田中 由美子 武
事務局 滝 泰子 葉子
〒435-0034 浜松市南区安松町六三一
電話・FAX ○五三一四六一〇五〇八